



2022 年度

幸福の科学学園関西中学校・高等学校

Q & A

学校について

授業・学校生活について

入試について

寮について

通学について

◆ 学校について

Q 1 幸福の科学学園関西校の特徴を教えてください。

A 1 関西校の校風は、自らを律し、自由闊達に、限りない繁栄を求める精神です。徳力、学力、創造力を兼ね備えた、高貴なる義務を果たす、徳ある英才を育ててまいります。そのため、宗教科の授業等を通して信仰心を醸成すると共に、英数先行型授業、習熟度別授業、基礎力強化の補習と個別指導、特別講習など、万全の学習システムで確かな学力を身に付けていきます。また、企業家精神の養成や医療者教育にも力を入れていきます。

Q 2 学級編制はどうなりますか？

A 2 中学校は各学年2学級、高校は高1・高2が3学級、高3は3学級～4学級の編制となります。各学級は男女混合です。

Q 3 何学期制ですか？

A 3 3学期制になります。

Q 4 幸福の科学の信者ではありませんが大丈夫でしょうか？

A 4 生徒の宗教は特に限定していませんので、信者でなくても受験可能です。ただし、本校の創立理念は幸福の科学の教義が基礎となっており、宗教科の授業は必修となります。この他、毎日のお祈りなど、原則参加の行事があります。

Q 5 関西校の周辺の環境について教えてください。

A 5 関西校は、琵琶湖を望むことのできる高台に位置しております。朝は、琵琶湖から朝日が昇り、比叡山に連なる山脈からは、さわやかな風が吹いてきます。また、学園周辺には、広々とした公園や桜並木が隣接しており、豊かな自然に囲まれた中で、学園生は散歩をしたり、ジョギングを楽しんでいます。また、徒歩圏内には様々なお店やコンビニ、スーパーマーケット等がありますので、買い物にも困ることはありません。

◆ 授業・学校生活について

Q 1 土曜日に授業はありますか？

A 1 土曜日も午前中は授業があります。午後は部活動などが行われます。

Q 2 補講や夜学習はどのように行われますか？

A 2 放課後、基礎力を強化するために、英語や数学を中心とした補講を行います。高校生は難関校受験など志望校に合わせて、特別講座を開講したり、個別指導を行います。また、関西校では勉強の習慣化を大切にしており、最低2時間以上の夜学習を行っています。

Q 3 通学生の夜学習はどのようになりますか？

A 3 中学の通学生は19:00まで、高校の通学生は21:00まで、補講を受けたり、寮の夜学習に参加することができます。一人ひとりのやる気を大切に、全力で支援してまいります。下校時は21:00まで、定期的におごと温泉駅へのスクール・バスを出しますので、ご安心ください。

Q 4 学校では制服になりますか？

A 4 制服となります。

Q 5 部活動は全員入らないといけないのですか？

A 5 中学生は原則、全員、入っていただきます。高校生は各自の自由となります。

Q 6 いじめ対策はどのようにしているのですか？

A 6 いじめ対策は道徳教育だけでは足りません。宗教教育を通して、神仏の存在、天国・地獄についてきちんと教えることが、いじめ対策の根本だと考えています。その上で、「正しい心とは何か」「善悪の基準とは何か」を教えていきます。そして、多様な価値観や個性を認め、相手の立場に立ち、人を思いやることのできる生徒を育ててまいります。もし、少しでもいじめの兆候があった場合には、すぐに担任と宗教生活指導部を中心に事実関係を把握し、教員・寮職員全体で情報を共有して、生徒への宗教的指導と心のケアを行うなど、徹底して取り組んでいきます。

Q 7 原付免許を取ってはいけないのですか？

A 7 原付バイクでの通学は認めていません。また、事故防止のため、免許の取得は禁止しています。

Q 8 どんな学校行事がありますか？

A 8 関西校では、入学すると全員で聖地・四国巡礼に行って、信仰心を高め、志を立てます。それから、生徒の創造性を伸ばす「体育祭」「文化祭（翔龍祭）」「探究創造科の発表会」があります。また、中学3年の秋と、高校1年の3学期終了後の春には、全員で海外語学研修を予定しています。その他、寮企画の行事など、様々な行事があります。

Q 9 新型コロナウイルスの感染症対策はどのようにしていますか？

A 9 毎朝の検温、手洗いや消毒等による感染予防、マスクの着用や換気の徹底など、感染予防対策を徹底しています。また、幸福の科学の心の教えを学び、「規則正しい生活」「バランスの取れた食事」についても配慮し、免疫力を高めています。

◆ 入試について

Q 1 募集人員は何名ですか？

A 1 中学は男女計70名、高校は男女計100名（うち外部募集 約30名）です。

Q 2 出願書類に、小学校や中学校の調査書は必要ですか？

A 2 《中学校受験の場合》

小学校の調査書は必要ありませんが、通知票のコピーが必要です。小学校が3学期制の場合は、小5の1年分と小6の1学期分の通知票をコピーしたもの、2学期制の場合は、小5の1年分と小6の前期分の通知票のコピーをしたものをご提出ください。

《高校受験の場合》

中学校の調査書が必要です。募集要項の中に調査書の書式を添付しておりますので、添付の書式を必ずお使いください。また、作成の際には記入例を参考にしてください。なお、高校受験の方で特別な事情により調査書が提出できない場合は、ご相談ください。

Q 3 入試の傾向と対策を教えてください。

A 3 基礎学力を問う易しい問題から、応用力を問う発展問題まで幅広く出題する予定です。学校の勉強を中心としながら、日頃の勉強を継続してしっかりと取り組んでいただきたいと思います。

Q 4 自己PR書について教えてください。

A 4 文化芸術・スポーツ・語学分野等で秀でていらっしゃる方は、その旨を募集要項の冊子の中にある自己PR書にしっかりご記入ください。客観的資料（例えば、賞状、認定書等）があれば、そのコピーを添付してください。また、中学受験の方で英検5級以上を持っている方、高校受験で英検準2級以上を持っている方は、若干の加点をさせていただきますので、自己PR書の英検取得欄に取得の級をご記入いただき、合格証明書のコピーを必ず同封してください。

Q 5 関西校の中学から高校への進学時に入学金は必要ですか？

A 5 入学金20万円が必要となります。寮生の場合、新たに入寮費は必要ありません。

Q 6 クロス進学（那須本校の中学から関西校の高校へ、または関西校の中学から那須本校の高校への進学）はできますか？

A 6 クロス進学は可能です。その際、受け入れ側の学校で審査を行うと共に、他の高校受験生と同様に入学試験を受けていただきます。また、受験料は免除いたしますが、入学金・入寮費は必要です（通学生は入寮費不要）。

Q 7 帰国生の入学試験はありますか？

A 7 帰国生向けの特別な入試は行いませんが、受験可能です。

Q 8 奨学金はどのようなものがありますか？

A 8 奨学金には、各都道府県の公的な奨学金制度と、幸福の科学学園独自の奨学金制度があります。高校生については、まず、お住まいの都道府県の公的な奨学金制度のご利用をお勧めいたします。

《幸福の科学学園奨学金制度》

- ①特待生制度として大川賞があります。優等賞として、学期毎の成績上位者3名、精進賞として仏法真理面で精進した者1名、向上賞として成績が著しく向上した者1名を学期毎に顕彰し、一定額の奨学金を給付します。
- ②貸与型奨学金制度として、授業料の納付が困難な生徒に対して、申し出があった場合に、審査の上、成績と世帯の収入・所得に応じて、必要な期間、一定額を貸与いたします。なお、申込者が多数の場合は、ご期待に添えない場合もあります。
- ③給付型奨学金制度として、本校入学後、保護者の病気や事故などにより家計が急変し、授業料の納付に困難が生じた生徒には、申し出があれば、一定額の育英金を一年間給付します。返済の義務はありません。一年ごとに見直しを行い、成績が著しく低下した場合には停止することもあります。
- ④入学時特待奨学生制度として、申し出があった場合、審査の上、学力・人物において著しく秀でており、中学校（小学校）における学業成績が特に優秀である生徒に対し、入学金を免除とします。

Q 9 兄弟姉妹への学費減免はありますか？

A 9 幸福の科学学園の中学・高校に兄弟姉妹で2人以上が同時に在学し、申し出があった場合には、2人目以降の生徒に一定額の学費を減免いたします。

◆ 寮について

Q 1 寮室は何人部屋ですか？

- A 1 中1～高2までは4人部屋です。高3は、1人部屋になります。4人部屋は二段ベッドとなります。
- Q 2 寮は希望すれば誰でも入れますか？
- A 2 まずは、入寮の希望を入学志願書にご記入ください。寮の収容人数には限りがあるため、ご希望に添えないこともあります。
- Q 3 在学中に、寮から通学へ、あるいは通学から寮へ変更できますか？
- A 3 原則できません。ただし、特別な事情が生じた場合には、個別に検討いたします。
- Q 4 寮の運営はどうなっているのですか？
- A 4 男子寮、女子寮にそれぞれ寮監長と寮母、宗教生活指導講師がいます。信仰面・生活面・学習面の指導など、様々なサポートをしていきますので、ご安心ください。
- Q 5 寮生活での病気やケガが心配ですが、どのように対処していただけるのですか？
- A 5 常に生徒の健康に気を配り、寮内を巡回して、怪我や病気が発生した場合は、すぐに把握できるようにしています。近くに緊急対応可能な病院もありますので、急な病気やケガの場合もしっかりと対応できます。必要に応じて寮に完備された看護部屋に移し、看護いたします。
- Q 6 寮の食事はどうなっていますか？
- A 6 3食とも、カフェテリアで提供します。専属の栄養士が栄養のバランスを考えた献立に基づき、地元の野菜などを用いた健康的なメニューを提供します。また、売店(コンビニ)でも飲食物を販売します。
- Q 7 アレルギーには対応してもらえますか？
- A 7 対応いたしますので、食べ物のアレルギー(卵・牛乳・そば・えび・さば・かに・いか等)がある方は、入寮前にご相談ください。
- Q 8 食費は寮費に含まれていますか？
- A 8 食費は寮費に含まれています。ただし、長期休暇中の食事は別費用となり、事前に予約が必要となります。
- Q 9 休日に外出はできますか？
- A 9 外出は可能です。外出する場合は、外出連絡票を出していただきます。また、寮企画の行事で外出したり、琵琶湖正心館に参拝へ行くこともできます。門限は19時です。
寮に戻ってくるのが、19時以降になる場合は、時間外外出届を提出していただきます。中学生の時間外外出は、原則、保護者同伴となります。高校生の時間外外出は、前日の18時までに時間外外出届を提出し、出発までに保護者の方から連絡を入れて頂くことにより、21時までの時間外外出ができます。
- Q 10 テレビは見ることはできますか？
- A 10 個人のテレビは持ち込み禁止です。男子寮、女子寮のラウンジに共用のテレビを設置しておりますので、自由時間に見ることができます。平日のテレビを録画して、土日に見ることもできます。

Q 1 1 帰省したい場合はどうすればよいのでしょうか？また、長期休暇のときは、寮に残っていてもいいのですか？

A 1 1 事前に外泊届を出していただければ帰省できます。また、長期休暇中は、寮のメンテナンスのため、寮の完全クローズ期間を設ける予定ですので、その間は帰省していただくこととなります。ただし、部活動や受験のための合宿に参加される方は、クローズ期間中も寮に残ることは可能です。

Q 1 2 寝具はどのようなものを用意したらよいのですか？

A 1 2 寮では、布団・枕・毛布などの寝具およびシーツ・カバーなどのリネン類は、全てリースとなりますので、ご用意いただく必要はありません。寝具・リネンのリース代は、寮費とは別に毎月徴収させていただきます。自己都合によって退寮される場合は、リース解約に伴う解約料金をご負担いただきますので、ご了承下さい。

Q 1 3 洗濯はできますか？

A 1 3 男子寮、女子寮には洗濯室があり、十分な台数の洗濯機と乾燥機を設置しています。また、洗濯物を干すことができるドライルームや、寮の屋上には物干し場もあります。

Q 1 4 男女の各寮のセキュリティーはどうなっていますか？

A 1 4 男子寮、女子寮の出入口は、生徒専用のカードキーによる電気錠管理となっており、カードのない者は入ることができません。また、安全に配慮して、寮の周りにはフェンスを設置しています。さらに、寮の建物周辺や出入口には防犯カメラを設置しています。男子寮、女子寮の間の行き来はできません。さらに、寮と校舎の行き来には、警備員が立ち、生徒の安全を見守っていますので、ご安心ください。

Q 1 5 寮への携帯電話・ゲーム機等の持ち込みはどの程度まで認められますか？

A 1 5

《携帯電話・スマートフォンについて》

携帯電話の利用・持ち込みは可能です。持ち込む場合は、以下のルールに従ってください。

- ・ スマートフォン（ジュニアスマホ、ガラホを含む）は、機能制限のかけられたもののみ利用・持ち込みは可能です。ただし、中・高生で使用制限が異なりますので、入寮時に確認ください。
- ・ 携帯電話やスマートフォンを持ち込んだ場合は、中学生のみ、夜学習の時間と就寝の時間は寮の受付で預かります。それ以外の自由時間に使うことができます。また、学校への持ち込みはできません。
- ・ 携帯電話によるいじめや悪質サイトの危険性を認識した上で、中高それぞれのレベルに応じたフィルタリングを設定することを条件とします。

《ゲーム機器》

D S ・ P S P（携帯型ゲーム機）等の持ち込みは認めません。

《音楽再生機器》

音楽再生機器の持ち込みは認めます。W i F i 通信可能な音楽再生機器は持ち込みできません。また、音楽再生機器を使用する場合、周りに迷惑のかからないように注意し、必要であればヘッドフォンを使用します。

《テレビ・ポータブルDVD》

持ち込み禁止です。ワンセグ（テレビ付の携帯電話）の使用も認めません。男子寮・女子寮のラウンジに共用のテレビを設置していますので、自由時間にラウンジで見てください。また、ポータブルDVDは貸し出し用のものを用意しています。

《マンガ・雑誌・DVD等》

自由時間にだけ見ることを条件に認めます。ただし、ものによっては問題のある表現も多いので、過激な性表現や行き過ぎた暴力の表現等、健全な青少年の精神的成長を妨げるものについては持ち込みを禁止します。

《パソコン・タブレット》

パソコンやタブレット、Wi-Fiルーターの持ち込みは認めておりません。寮に共有のパソコンを設置していますので、決められた時間内でお使いください。

《その他》

トランプ、オセロ、将棋、囲碁等の、遊具類は認めます。ただし、花札やマーじゃん等の賭けごとにつながるようなものは禁止します。ギターやフルートなど個人使用の楽器は持ち込みを認めません（ただし、電子ピアノなど大きくて持ち運びが容易でないものは持ち込めません）。楽器は、周りに迷惑をかけないように注意してください。カメラ、編み物、CD、ぬいぐるみ等、趣味の道具の持ち込みも認めます。ただし、ペットの持ち込みは認めません。

◆ 通学について

Q1 おごと温泉駅からのスクール・バスはありますか？

A1 通学の時間に合わせて、おごと温泉駅から学園までのスクール・バスを運行いたします。学園までの所要時間は約5分です。下校時間は、中学生は19:00まで、高校生は21:00までとなっていますので、下校時から21:00までの間、定期的におごと温泉駅へのスクール・バスを出しています。

Q2 通学途中で携帯電話やスマートフォンを利用することは可能ですか？

A2 保護者との連絡等で、携帯電話やスマートフォンを通学途中で利用したい場合は、以下のルールに従ってください。

- ・ 携帯電話の通学時の利用は可能です。
- ・ スマートフォン（ジュニアスマホ、ガラホを含む）は、機能制限のかけられたもののみ利用可能です。ただし、中・高生で使用制限が異なりますので、入学時にご確認ください。
- ・ 登校時に携帯電話・スマートフォンおよび貴重品は職員室前の貴重品BOXに預けます。下校時まで学校内で使用することはできません。
- ・ 携帯電話によるいじめや悪質サイトの危険性を認識した上で、中高それぞれのレベルに応じたフィルタリングを設定することを条件とします。

以上